2026年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年７月30日

上 場 会 社 名　株式会社南都銀行　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　8367　　URL　https://www.nantobank.co.jp/
代　　表　　者　(役職名) 取締役頭取　　(氏名)　石田　諭
問合せ先責任者　(役職名) 執行役員 経営企画部長　　(氏名)　小柳　雅則　　(TEL)　0742-27-1552

配当支払開始予定日　―
特定取引勘定設置の有無　無
決算補足説明資料作成の有無　：有
決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満、小数点第１位未満は切捨て)

１．2026年３月期第１四半期の連結業績（2025年４月１日～2025年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年３月期第１四半期	27,941	12.7	5,643	△15.6	3,767	△9.4
2025年３月期第１四半期	24,790	17.6	6,692	60.7	4,159	31.4

(注) 包括利益 2026年３月期第１四半期　14,837百万円(　－%) 2025年３月期第１四半期　△3,102百万円(　－%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年３月期第１四半期	119.96	―
2025年３月期第１四半期	131.21	―

(注) 潜在株式調整後１株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年３月期第１四半期	6,783,854	289,171	4.2
2025年３月期	6,853,227	277,795	4.0

(参考) 自己資本 2026年３月期第１四半期　289,171百万円　2025年３月期　277,795百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年３月期	―	60.00	―	110.00	170.00
2026年３月期	―				
2026年３月期(予想)		95.00	―	95.00	190.00

(注)　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2026年３月期の連結業績予想（2025年４月１日～2026年３月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	11,000	9.0	7,500	14.8	238.15
通期	21,500	9.2	15,000	11.0	476.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年３月期１Ｑ	33,025,656株	2025年３月期	33,025,656株
②　期末自己株式数	2026年３月期１Ｑ	1,616,225株	2025年３月期	1,620,330株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年３月期１Ｑ	31,405,567株	2025年３月期１Ｑ	31,699,712株

※添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期連結累計期間の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期連結累計期間の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 4
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 6
（追加情報） …… 6
（セグメント情報等の注記） …… 6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 7
（重要な後発事象） …… 7
３．補足情報 …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第１四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息及び有価証券利息配当金の増加により資金運用収益が増加したことや役務取引等収益が増加したことなどから、前年同四半期と比べ31億51百万円増加して279億41百万円となりました。

一方、経常費用につきましては、預金利息の増加により資金調達費用が増加したことなどから、前年同四半期と比べ42億円増加して222億98百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同四半期と比べ10億49百万円減少して56億43百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期と比べ３億91百万円減少して37億67百万円となりました。

（２）当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第１四半期末における連結財政状態につきましては、総資産額は前連結会計年度末比693億円減少して６兆7,838億円となりました。純資産額は、その他有価証券評価差額金が増加したことなどから、前連結会計年度末比113億円増加して2,891億円となりました。

主要勘定の残高につきましては、預金は、個人預金や法人預金が増加したことから、前連結会計年度末比1,035億円増加して当第１四半期末残高は５兆9,723億円となりました。

また、貸出金につきましては、住宅ローンおよび企業向け貸出は増加しましたが、地方公共団体向け貸出が減少したことから、前連結会計年度末比29億円減少して当第１四半期末残高は４兆4,621億円となりました。有価証券につきましては、国債や地方債等が増加したことなどから、前連結会計年度末比234億円増加して当第１四半期末残高は１兆5,725億円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年３月期の連結業績予想につきましては、概ね計画通りに業績が進捗しているため、2025年５月９日に公表いたしました計数から変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2025年６月30日)
資産の部		
現金預け金	678,270	586,087
買入金銭債権	661	501
金銭の信託	15,510	15,212
有価証券	1,549,089	1,572,556
貸出金	4,465,125	4,462,162
外国為替	1,833	1,221
リース債権及びリース投資資産	30,494	30,844
その他資産	56,418	62,834
有形固定資産	49,062	50,739
無形固定資産	4,969	5,969
繰延税金資産	18,659	12,769
支払承諾見返	6,999	6,476
貸倒引当金	△23,866	△23,520
資産の部合計	6,853,227	6,783,854
負債の部		
預金	5,868,778	5,972,334
譲渡性預金	32,107	65,691
債券貸借取引受入担保金	300,642	89,068
借用金	301,745	299,972
外国為替	664	583
信託勘定借	3,630	3,336
その他負債	49,384	45,908
退職給付に係る負債	10,132	10,027
睡眠預金払戻損失引当金	163	155
偶発損失引当金	1,027	919
株式報酬引当金	140	195
特別法上の引当金	3	3
繰延税金負債	11	10
支払承諾	6,999	6,476
負債の部合計	6,575,432	6,494,683
純資産の部		
資本金	37,924	37,924
資本剰余金	34,749	34,968
利益剰余金	218,089	218,388
自己株式	△4,613	△4,825
株主資本合計	286,149	286,455
その他有価証券評価差額金	△15,267	△4,877
繰延ヘッジ損益	6,279	6,957
退職給付に係る調整累計額	633	635
その他の包括利益累計額合計	△8,354	2,715
純資産の部合計	277,795	289,171
負債及び純資産の部合計	6,853,227	6,783,854

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年６月30日）
経常収益	24,790	27,941
資金運用収益	15,145	18,992
（うち貸出金利息）	9,995	12,823
（うち有価証券利息配当金）	4,042	5,193
信託報酬	7	7
役務取引等収益	6,685	6,737
その他業務収益	1,161	522
その他経常収益	1,791	1,681
経常費用	18,097	22,298
資金調達費用	2,339	4,068
（うち預金利息）	280	2,520
役務取引等費用	3,638	4,229
その他業務費用	903	1,937
営業経費	10,712	11,131
その他経常費用	503	931
経常利益	6,692	5,643
特別利益	－	53
固定資産処分益	－	53
特別損失	31	21
固定資産処分損	31	21
税金等調整前四半期純利益	6,661	5,675
法人税、住民税及び事業税	1,439	1,247
法人税等調整額	1,062	660
法人税等合計	2,501	1,907
四半期純利益	4,159	3,767
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,159	3,767

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年６月30日）
四半期純利益	4,159	3,767
その他の包括利益	△7,261	11,069
その他有価証券評価差額金	△9,441	10,390
繰延ヘッジ損益	2,157	677
退職給付に係る調整額	22	1
四半期包括利益	△3,102	14,837
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,102	14,837

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（追加情報）

（役員報酬ＢＩＰ信託）

当行は、当行の取締役（社外取締役、監査等委員である取締役及び国内非居住者を除く。以下同じ。）及び執行役員（国内非居住者を除く。取締役とあわせて、以下「取締役等」という。）を対象とした役員報酬ＢＩＰ信託を導入しております。

１　取引の概要

役員報酬ＢＩＰ信託は、中長期的な業績向上と企業価値増大への貢献意欲を高めることを目的とした役員インセンティブ・プランであり、役位や業績目標の達成度等に応じたポイントが当行取締役等に付与され、そのポイントに応じた当行株式及び当行株式の換価処分金相当額の金銭が当行の取締役等の退任時（監査等委員でない取締役等を退任し、監査等委員である取締役に就任した場合を含む。）に交付又は給付される株式報酬型の役員報酬であります。

２　信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する会計処理

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 平成27年３月26日）に準じております。

３　信託が保有する自社の株式に関する事項

(1) 信託における帳簿価額は、前連結会計年度末330百万円、当第１四半期連結会計期間末365百万円であります。

(2) 信託が保有する自社の株式は、株主資本において自己株式として計上しております。

(3) 期末株式数は、前連結会計年度末125千株、当第１四半期連結会計期間末132千株であります。
期中平均株式数は、前第１四半期連結累計期間68千株、当第１四半期連結累計期間128千株であります。

(4) 上記(3)の期末株式数及び期中平均株式数は、１株当たり情報の算出上、控除する自己株式に含めております。

（株式付与ＥＳＯＰ信託）

当行は当連結会計年度より、当行ならびに当行グループ会社の従業員を対象とした株式付与ＥＳＯＰ（Employee Stock Ownership Plan）信託（以下、「ＥＳＯＰ信託」という。）を導入しております。

１　取引の概要

ＥＳＯＰ信託は、株主の皆さまと利害を共有することで、業績や株価向上に対する従業員の意識を一層高め、地域の発展と企業価値向上への貢献意欲を向上させることを目的とした従業員インセンティブ・プランであり、ＥＳＯＰ信託が取得した当行株式を、予め定める株式交付規定に基づき、従業員に交付するものです。

２　信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する会計処理

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 平成27年３月26日）に準じております。

３　信託が保有する自社の株式に関する事項

(1) 信託における帳簿価額は、当第１四半期連結会計期間末954百万円であります。

(2) 信託が保有する自社の株式は、株主資本において自己株式として計上しております。

(3) 期末株式数は、当第１四半期連結会計期間末260千株であります。
期中平均株式数は、当第１四半期連結累計期間77千株であります。

(4) 上記(3)の期末株式数及び期中平均株式数は、１株当たり情報の算出上、控除する自己株式に含めております。

（セグメント情報等の注記）

前第１四半期連結累計期間(自　2024年４月１日　至　2024年６月30日)

１　報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	銀行業務	リース業務	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	21,307	2,668	23,975	784	24,760	30	24,790
セグメント間の内部経常収益	464	93	557	901	1,459	△1,459	－
計	21,771	2,761	24,533	1,686	26,219	△1,429	24,790
セグメント利益	6,687	99	6,786	697	7,484	△791	6,692

（注）１　一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

２　「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業務、不動産賃貸・管理業務、ソフトウエア開発等業務、クレジットカード業務及び証券業務等を含んでおります。

３　外部顧客に対する経常収益の調整額30百万円は、主に「その他」の償却債権取立益であります。
４　セグメント利益の調整額△791百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。
５　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

２　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第１四半期連結累計期間(自　2025年４月１日　至　2025年６月30日)

１　報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	銀行業務	リース業務	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	23,888	3,192	27,081	823	27,904	36	27,941
セグメント間の内部経常収益	635	73	709	818	1,528	△1,528	－
計	24,524	3,266	27,790	1,642	29,432	△1,491	27,941
セグメント利益	5,772	64	5,836	608	6,444	△801	5,643

(注)１　一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
２　「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業務、不動産賃貸・管理業務、ソフトウエア開発等業務、クレジットカード業務及び証券業務等を含んでおります。
３　外部顧客に対する経常収益の調整額36百万円は、主に「その他」の償却債権取立益であります。
４　セグメント利益の調整額△801百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。
５　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

２　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 (自　2024年４月１日 至　2024年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　2025年４月１日 至　2025年６月30日)
減価償却費	942百万円	1,019百万円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

３. 補足情報

2026年3月期第1四半期決算の概要は、以下のとおりであります。

(1) 2026年3月期第1四半期損益状況【連結】

- 当第1四半期の連結の業績は、前年同四半期比で資金利益は増加しましたが、その他業務利益は減少し、与信関連費用は増加しました。
- 以上の結果、**「経常利益」**は56億円、**「親会社株主に帰属する四半期純利益」**は37億円と、いずれも前年同四半期比では減益となりましたが、第2四半期の業績予想に対する進捗は概ね順調に推移しています。

〔ご参考〕

(単位:百万円)　(単位：百万円)

		2026年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)	前年同期比	2025年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)	2026年3月期 第2四半期累計期間 連結業績予想 (6ヵ月間)
1	連結粗利益	16,025	△ 92	16,117	
2	資金利益	14,923	2,117	12,805	
3	役務取引等利益	2,515	△ 537	3,053	
4	その他業務利益	△ 1,414	△ 1,672	257	
5	営業経費	11,131	419	10,712	
6	貸倒償却引当費用	698	522	176	
7	貸倒引当金戻入益	―	△ 683	683	
8	償却債権取立益	41	△ 14	56	
9	株式等関係損益	909	640	268	
10	その他	497	42	455	
11	**経常利益**	**5,643**	△ 1,049	6,692	11,000
12	特別損益	31	63	△ 31	
13	税金等調整前四半期純利益	5,675	△ 985	6,661	
14	法人税等合計	1,907	△ 593	2,501	
15	四半期純利益	3,767	△ 391	4,159	
16	**親会社株主に帰属する四半期純利益**	**3,767**	△ 391	4,159	7,500
17	(与信関連費用)	657	1,220	△ 563	

(注) 1. 連結粗利益=(資金運用収益－資金調達費用)＋(役務取引等収益－役務取引等費用)
＋(その他業務収益－その他業務費用)

2. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 2026年3月期第1四半期損益状況【単体】

- 単体の業績については、役務取引等利益およびその他業務利益は減少し、経費は増加しましたが、資金利益が増加したことにより、**「コア業務純益」**は59億円となり、前年同四半期比増益となりました。
- 国債等債券損益が減少し、与信関連費用が増加したことにより、**「経常利益」**は57億円、**「四半期純利益」**は40億円となり、いずれも前年同四半期比では減益となりましたが、第2四半期の業績予想に対する進捗は概ね順調に推移しています。

（単位：百万円）

		2026年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)	前年同期比	2025年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)	〔ご参考〕 2026年3月期 第2四半期累計期間 単体業績予想 (6ヵ月間)
1	コア業務粗利益	16,387	832	15,554	
2	資金利益	15,440	2,278	13,162	
3	役務取引等利益	1,424	△ 573	1,997	
4	その他業務利益（除く国債等債券損益）	△ 478	△ 872	394	
5	経費	10,481	439	10,042	
6	**コア業務純益**	**5,905**	393	5,512	10,500
7	コア業務純益（除く投資信託解約損益）	5,950	△ 307	6,257	
8	国債等債券損益	△ 958	△ 804	△ 154	
9	実質業務純益	4,946	△ 411	5,357	
10	一般貸倒引当金繰入額	179	179	—	
11	業務純益	4,767	△ 590	5,357	
12	臨時損益	1,004	△ 325	1,329	
13	うち株式等損益	909	640	268	
14	うち不良債権処理額	431	329	101	
15	うち貸倒引当金戻入益	—	△ 687	687	
16	うち償却債権取立益	4	△ 17	22	
17	**経常利益**	**5,772**	△ 915	6,687	11,000
18	特別損益	31	63	△ 31	
19	税引前四半期純利益	5,804	△ 852	6,656	
20	法人税等合計	1,777	△ 573	2,351	
21	**四半期純利益**	**4,026**	△ 278	4,304	7,500
22	（与信関連費用）	606	1,214	△ 608	

(3) 預金、貸出金の残高（単体）

（単位:億円）

		2025年6月末	2025年3月末比	2024年6月末比	2025年3月末	2024年6月末
1	**預金等（末残）**	**60,489**	1,367	618	59,121	59,870
2	預金	59,832	1,031	468	58,800	59,363
3	うち個人預金	44,388	288	△ 134	44,100	44,523
4	譲渡性預金	656	335	150	321	506
5	**貸出金（末残）**	**44,911**	△ 20	2,155	44,932	42,756
6	うち住宅ローン	11,796	15	166	11,780	11,629
7	(ご参考) 中小企業等貸出金(末残)	27,838	△ 169	703	28,007	27,135

(注) 預金等＝預金＋譲渡性預金

(4) 個人預かり資産の残高（単体）

（単位:億円）

		2025年6月末	2025年3月末比	2024年6月末比	2025年3月末	2024年6月末
8	**個人預かり資産**	**2,254**	158	211	2,095	2,042
9	外貨預金	39	△ 1	△ 7	40	46
10	公共債	149	21	48	127	100
11	投資信託	2,066	139	170	1,927	1,895

(5) リスク管理債権(金融再生法開示債権)の状況（単体）

（単位:億円）

		2025年6月末	2025年3月末比	2024年6月末比	2025年3月末	2024年6月末
12	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	42	1	4	41	38
13	危険債権	505	2	29	503	476
14	要管理債権	73	3	7	70	65
15	三月以上延滞債権	6	2	3	4	3
16	貸出条件緩和債権	66	1	4	65	62
17	**小計 (a)**	**622**	6	42	615	580
18	正常債権	44,838	△ 42	2,138	44,880	42,699
19	**合計 (b)**	**45,460**	△ 35	2,180	45,496	43,280
20	**開示債権比率 (a)/(b)**	**1.36%**	0.01	0.02	1.35%	1.34%

(6) 有価証券評価損益（単体）

（単位:百万円）

		2025年6月末			2024年6月末		
		評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1	満期保有目的の債券	△ 446	1	447	△ 168	4	172
2	その他有価証券（ａ）	△ 9,198	56,545	65,744	3,976	66,838	62,861
3	株式	53,226	53,273	46	61,903	61,926	23
4	債券	△ 34,709	347	35,056	△ 24,609	41	24,651
5	その他	△ 27,716	2,924	30,641	△ 33,317	4,869	38,187
6	うち外貨債券	△ 11,071	950	12,021	△ 14,810	41	14,852
7	繰延ヘッジ損益（ｂ）※	10,156			13,104		
8	繰延ヘッジ損益考慮後 (a)+(b)	957			17,081		
9	うち外貨債券	△ 1,825			△ 2,071		

※ 繰延ヘッジ損益は税効果勘案前の数値を表示しております。

〔ご参考〕

		2025年3月末		
		評価損益	評価益	評価損
10	満期保有目的の債券	△ 206	28	235
11	その他有価証券（ｃ）	△ 24,513	52,950	77,464
12	株式	50,928	50,957	28
13	債券	△ 39,920	5	39,926
14	その他	△ 35,521	1,987	37,508
15	うち外貨債券	△ 10,130	457	10,587
16	繰延ヘッジ損益（ｄ）※	9,150		
17	繰延ヘッジ損益考慮後 (c)+(d)	△ 15,363		
18	うち外貨債券	△ 1,662		

(7) 自己資本比率(国内基準)

2025 年6月末の自己資本比率は、現在算定中であり、確定次第別途開示いたします。